



# 士別ロータリークラブ会報

創立1960・3・24 RI第2500地区

vol.19 No.2493

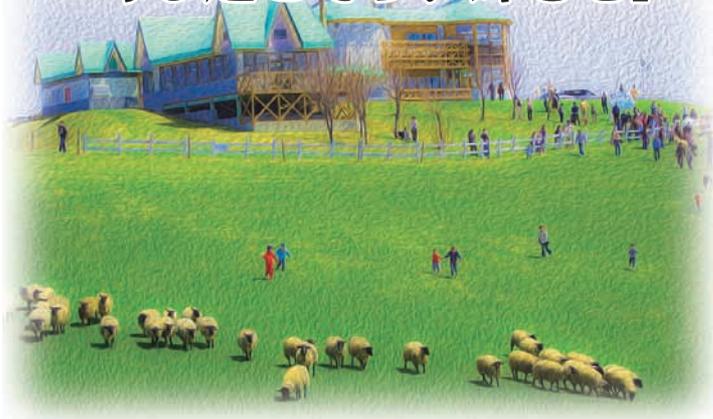
2014～2015年度 国際ロータリーテーマ



2014～2015年度RI会長 ゲイリーC. K. ホアン

2014～2015年度士別ロータリーのスローガン

「呼び起こそう、輝きを」



- 例会場／士別グランドホテル
- 例会日／毎週月曜日 12:10～13:10
- 事務所／士別グランドホテル TEL:(0165)23-1234
- 会長／宮崎 隆雄 ■副会長／北村 浩史
- 幹事／坂口 芳一

## 今日のプログラム 第2574回例会 2015年1月5日(月)…〈普通例会〉

### ■12月15日の記録■ 普通例会

- 司 会 佐藤元信 会場監督
- 斉 唱 我等の生業
- 本日の出席 会員45名中 出席者33名 出席率73.33%
- 本日の欠席 相山佳則、今井 裕、江端健之、北村浩史、黒田康敬、近藤峯世、鈴木 勉、佐藤和彦、佐藤安司、汐川泰晴、千葉道夫、山本俊一
- メイクアップ
- ゲ ス ト
- ニコニコBOX 渡辺正一(12月誕生日記念として)、深尾幸夫(息子さんの結婚祝いとして)  
山口哲雄会員(士別RCパークゴルフ年間総合優勝として)  
佐藤安司(退会に当って御礼として)

累計226,000円

### 例 会 予 定

#### ■1月の予定……《ロータリー理解推進月間》

- 1月5日(月)／例会・理事会
- 1月12日(月)／休会(法定休日：成人の日)
- 1月19日(月)／例会
- 1月26日(月)／夜間例会

#### ■2月の予定……《世界理解月間》

- 2月2日(月)／例会・理事会
- 2月9日(月)／例会
- 2月16日(月)／例会
- 2月23日(月)／夜間例会

■会務報告 .....宮崎隆雄会長

- 先週のファミリーパーティーには、細川委員長をはじめ委員会の皆様そして会員と家族の皆様のご協力を頂きながら、盛会の中楽しく過ごすことが出来ました。ありがとうございました。
- 恒例の士別RCの「歳末助け合い募金」を、10日に士別市社会福祉協議会へ坂口幹事と共に届けて参りました。
- 昨日は衆議院選挙がありました。2年前に誕生した安倍政権の真価を問う選挙と言われておりました。結果は、自民公明の与党は選挙前議席を保守し政権続投となりました。世界の枠組みが急ピッチで変わろうとしている昨今、国民を守り平和な生活を維持する国政を進めて欲しいと願っています。
- 大変残念なお知らせでは御座いますが、12月の理事会に於いて佐藤安司会員より退会届が提出されました。昭和51年7月入会され38年の間に11回の委員長経験と昭和61～62年の会長を歴任されております。当クラブの発展に多大な貢献を頂いた先輩であります。ご本人の意志は固く、理事会にて協議の末、受理との運びになりました。本日は是非ご本人にご挨拶を頂きたくご案内をさせて頂きましたが、代わりに文書を託されましたので代読させて頂きます。
- 次に、うれしいお知らせです。先日の理事会にて新会員の推薦がございました。株式会社なかむら代表取締役大橋直幸様です。細則第13条第5節により本日より7日以内に異議の申し立てが無い場合入会を承諾されたものとし、次回の例会での入会式の準備に入らせて頂きます。
- 本日が士別RCの上期最終の例会となります。会員の皆様のご協力を頂きながらどうやら半期を無事終えることが出来そうです。体調などに気をつけられまして健やかな年末年始を迎えられ、1月5日の新年最初の例会には元気で出席頂きたい思います。

■幹事報告 .....坂口芳一幹事

- 先週8日のファミリーパーティー終了致しました。親睦活動家族委員会細川委員長始め委員の皆様大変ご苦労様でした。
- 歳末募金を10日に届けて参りました。皆様のご協力有難うございます。
- 士別青年会議所様より1月11日開催の新年交礼会の案内が来ております。宮崎会長が出席の予定で出しておりますのでお願いします。
- 本日上期最終例会となっております。年明けの例

会は1月5日となっておりますので、お間違えないようご出席下さい。

- 例会終了後、理事会を開催致しますので、役員・理事の皆様及び細川委員長の出席を宜しくお願い致します。
- 12月8日の会報に1月の予定が載っておりませんでしたので、お詫びを申し上げます。1月5日普通例会・理事会、12日は法廷休日で休会、19日は普通例会、26日夜間例会となっておりますので、宜しくお願い致します。

■委員会報告

●親睦活動家族委員会.....細川博司委員長

12月8日のファミリーパーティーに於きまして、会員の皆様並びに委員の皆様方のお手伝いを賜りまして、無事終了させて頂きましたことに心から厚くお礼と感謝を申し上げます。私も3年目でありまして、本当にコチコチになりながら一生懸命に取り組んだ訳であります。高山会計にもお世話になり、なんとか赤字にならないように収支を持ってきて、勉強させて頂きました。今後の自分の人生に役立てていきたいと思っております。感謝を申し上げお礼に代えさせて頂きます。誠に有難うございました。

●クラブ会報委員会.....田中道也委員長

前回17号と今回18号の会報ですが、表紙の下の例会予定が間違えておりましたことをここでお詫びしたいと思います。又、会報では変更出来ませんが、ホームページに掲載している会報データは修正して掲載したいと思いますので、宜しくお願い致します。

■会員卓話 .....谷 温恵会員



早いもので2014年も残すところ数日となってしまいましたが、皆様と共に楽しく例会に参加出来たことを心より感謝しております。プログラム委員会としてはもっとたくさん多くのゲスト卓話をという願いを持っていましたが、すでに師走

の忙しい時でもありますし、本日はクリスマスも目前ですので、キリスト教保育に携わる者としていちばんはじめのクリスマスのお話をさせて頂くことになりました。どうぞお付き合い下さい。

むかし、むかし、ユダヤの国のナザレという村に

マリヤというお姉さんがいました。マリヤさんは心が優しく美しく、神さまに喜ばれる人でした。そのマリヤさんはヨゼフさんと結婚する約束をしていました。ヨゼフさんは家をつくったり直したり、また、いろいろな物を作る大工さんでした。とても仕事の上手なよく働く大工さんで、神さまにも人々にも可愛がられていました。そしてある日のこと、マリヤさんが静かに祈りをしていると、急に神さまのお使いが現れて言いました。「おめでとうマリヤさん、あなたは神さまのひとり子イエス様のお母さんになるんですよ」マリヤさんはビックリしました。「いいえ、とんでもない、どうしてでしょう」「神さまのお恵みです。神さまはそうにして下さるのです」それを聞いてマリヤさんは答えました。「有難うございます。どうぞ神さまの言葉通りになりますように」その頃、王様は「国中の人の数を調べなさい」という命令を出しました。みな自分の名前を届ける為に生まれたところに帰らなければなりません。ヨゼフさんはお腹の大きいマリヤさんをロバに乗せて、ベツレヘムの町に帰ることになりました。「マリヤさん、大丈夫ですか。元気を出して、もうすぐベツレヘムですよ」ヨゼフさんはマリヤさんの体に木をつけながら、パカパカ、ゆっくり、ゆっくりロバを静かに歩かせ、ベツレヘムに進んで行きました。ナザレからベツレヘムまで、4日も5日もかかりました。2人がベツレヘムの町についたときは、もう暗くなっていました。宿屋に行って「今晚泊めて頂けないでしょうか」「今日はとてもたくさんのお客さんで、空いたお部屋がありません。お気の毒ですがお泊め出来ません。」2人はほかの宿屋に行って「今晚泊めて頂けないでしょうか」「今日はとても沢山のお客さんで、空いたお部屋がありません。お気の毒ですがお泊め出来ません」「困ったなあ」ヨゼフさんはお腹の大きい疲れているマリヤさんのことが心配でなりません。どこか泊めてくれる宿屋はないものかと思って、三軒目に見つけた宿屋の戸を叩きました。そこも断られました。「困りましたね。実は赤ちゃんが生まれそうなのです。どこでも良いですから、泊めて頂けないでしょうか」「そうですね。それじゃ馬小屋なら空いていますが、それでよければお泊り下さい」2人は馬小屋で泊めてもらうことになりました。その夜、マリヤさんから赤ちゃんのイエスさまがお生まれになりました。

これが今から2000年以上前のいちばんはじめのクリスマスのお話です。あまり深くお話すると宗教話になりますので遠慮しますが、権力がはびこり、間

違いや醜いことが多く罪のある世の中、神様は苦しんでいる人、悲しんでいる人、傷ついている人のところに、イエス様をおくって下さいました。イエス様は、平和・愛・希望を私たちに与え、お手本となって、皆の心を明るく照らして下さいているのですそのイエスの降誕をお祝いするのが、本当のクリスマスであります。

とはいえ、幼稚園では11月のお遊戯会が終わった頃から、サンタクロースの存在があらわれはじめ、子供たちがこれまでの経験を元に目を輝かせながら今年は何を貰えるのかな？と夢いっぱいにお話するようになります。私の考えではクリスマスはサンタじゃないんだけどなあと思っているんですけど、子供達にとっては寝ている間に自分の欲しいものが貰えるという、なんとも素晴らしい1年に1度の嬉しい時になっているんだなあと感じています。心優しいおじさんが、貧しい少女の干してあった靴下の中に金貨をこっそり入れたのが、サンタクロースの由来でもあります。今では街中のあちらこちらに賑やかに飾られて、どうしてもクリスマスをプレゼントやケーキ等の買物商戦とされがちになっていますが、幼稚園では本当のクリスマスのお話をしています。その中で日々の生活に感謝したり、神様の愛・信じる心・希望を持って生きることを大切に育ててあげたいと思っています。会員の皆様におかれましても、どうか周りにいる大切な家族やご友人を始め、たくさんの方のことを思う素敵なクリスマスとなりますことを心よりお祈りしております。これで私の話は終わりに致します。有難うございました。来年もどうぞ宜しくお願い致します。

## ■ 12月の結婚祝い



大野裕一郎、奈良康弘、松塚信雄

3名の会員が今月結婚記念日を迎えます。  
おめでとうございます。